

世界スカウト章

世界スカウト章は、1969年に(昭和44年)世界スカウト会議で、定められました



世界スカウト記章は、こんな意味があります

※百合の花は

真ん中の花びらは、神へのつとめ

左側の花びらは、他人へのつとめ

右側の花びらは、自分へのつとめ

※二つの星は

2つの星は、真実と知恵を表している

星の形は五角星、左右に二つ合計10個の角は10の掟を表している

(世界各国の掟は、10個のところが多い今の日本は今は8個昔は12個でした)

※ロープは

百合花を囲んでいるロープは、スカウト同士の絆を表している

結び目の本結びは、世界のスカウトの一致団結を表している

※色は

白地は純潔・紫色はリーダーシップを表している